

A 会場

総会日程 第 2 日 (5 月 15 日 金曜日)

9:00~11:00 パネルディスカッション3 TASC分類からみた下肢血行再建

座長: 宮田 哲郎(東京大学血管外科)

福田 幾夫(弘前大学第一外科)

PA3-1 TASC分類からみた下肢血行再建術の検討

国際医療福祉大学病院心臓血管外科 村上 厚文 他 3 名

PA3-2 下肢血行再建術後の中・長期開存率を考慮したTASC分類の妥当性についての検討

九州医療センター血管外科 小野原俊博 他 2 名

PA3-3 腸骨・大腿膝窩動脈病変に対する血行再建方法の選択 - TASC-II recommendationの検証 -

新須磨病院外科 辻 義彦 他 6 名

PA3-4 腸骨動脈病変に対する血管内治療の10年開存率と再狭窄因子 - TASC分類からみた検討 -

北関東循環器病院内科 熊倉 久夫 他 2 名

PA3-5 TASC分類から見た腸骨動脈完全閉塞例における血管内治療の検討

東京歯科大学市川総合病院血管外科 原田 裕久 他 2 名

PA3-6 TASC分類からみた鼠径靱帯以下への血行再建

旭川医科大学心臓血管外科 内田 恒 他 11 名

PA3-7 大腿・膝窩動脈病変のTASC A Bに対するPALMAZ STENT 留置術の妥当性

岡村病院心臓血管外科 岡村 高雄 他 4 名

PA3-8 大腿膝窩動脈ステント留置術の成績からみたTASC分類の妥当性

金沢医療センター心臓血管外科 笠島 史成 他 4 名

11:00~11:50 招請講演 3

共催: テルモ株式会社

Biobanks and the Search for Predictive Biomarkers of Local and Systemic Outcome in Atherosclerotic Disease.

Frans L. Moll (Vascular Surgery, St. Antonius Hospital, The Netherlands)

座長: 重松 宏(東京医科大学血管外科)

12:00~12:50 ランチョンセミナー 7

共催: 大正富山医薬品株式会社

重症虚血肢に対する外科治療 - Distal Bypassの有用性 -

宮田 哲郎(東京大学血管外科)

座長: 笹嶋 唯博(旭川医科大学第一外科)

13:00~13:50 特別講演 1

血管内治療が切り開く血管外科医の将来

大木 隆生(東京慈恵会医科大学血管外科)

座長: 古森 公浩(名古屋大学血管外科)

14:00~15:00 特別講演 2

(三学会構成安全講習会)

安全で質の高い医療を実現するために

加藤 良夫(南山大学法学部)

座長: 松原 昌樹(愛知医科大学)

15：10～17：10 シンポジウム 2 重症虚血肢に対する治療法

座長：笹嶋 唯博(旭川医科大学第一外科)

安達 秀雄(自治医科大学大宮医療センター心臓血管外科)

- SY2-1 重症虚血肢に対する下腿バイパス症例の検討
東京医科歯科大学外科・血管外科 菅野 範英 他 3 名
- SY2-2 エコーガイド下大腿・坐骨神経ブロックによる単径靱帯以下下肢血行再建術の検討
埼玉医科大学総合医療センター血管外科 松本 春信 他10名
- SY2-3 重症虚血肢に対する血管内治療の経験－第一選択の治療として
岡山市立市民病院 血管外科 松前 大 他 2 名
- SY2-4 糖尿病患者における下腿領域の血行再建－外科手術と血管内治療－
神戸労災病院 山田 章貴 他 5 名
- SY2-5 閉塞性動脈硬化症による重症虚血肢に対する治療：バイパス手術および血管内治療による救肢率の向上
豊見城中央病院外科 佐久田 斉 他 2 名
- SY2-6 重症虚血肢に対する治療戦略と成績
旭川医科大学血管外科 稲葉 雅史 他10名
- SY2-7 重症虚血肢の治療戦略
川崎医科大学胸部心臓血管外科 柚木 靖弘 他 5 名
- SY2-8 重症虚血肢に対する形成外科的アプローチ－gait salvageを目指して－
新須磨病院形成外科 辻 依子 他 3 名

17：10～17：20 閉会式
